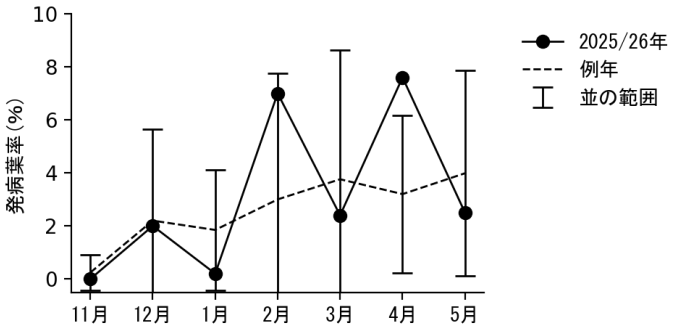
令和　8 年度　　6 月予報

| 作物 | とうがん(施設・立体栽培) | | 地域 | 宮古群島 |
|---|---|---|---|---|
| 病害虫名 | うどんこ病 | | | |
| 調査結果 | 5 月の発生量（平年比） | 並 | | |
| 予　報 | 5 月からの増減傾向 | ― | | |
| | 6 月の発生量（平年比） | ― | | |
| 予報の根拠 | | | | |

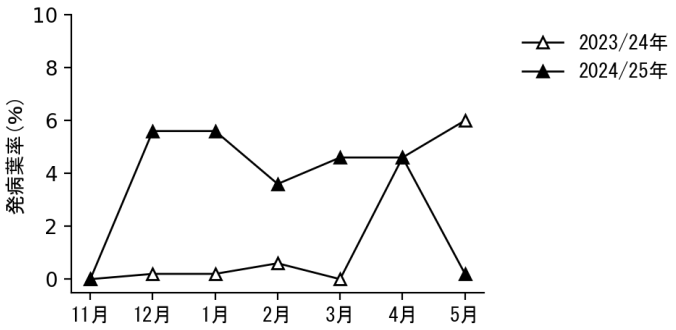
調査結果

発病葉率の推移

＜今期と平年＞




＜過去２年＞




・発生施設率75.0%（例年：31.2%）

防除のポイント

・多湿条件で発生し、その後乾燥が続くと被害が拡大するため、湿度管理に注意する。

・過繁茂を避け、透光通風を良くする。

・老葉や病葉は伝染源になるので除去し、施設外に持ち出し処分する。

・多発すると防除が困難になるため、予防散布に重点をおく。硫黄粉剤による予防は効果が期待できる。

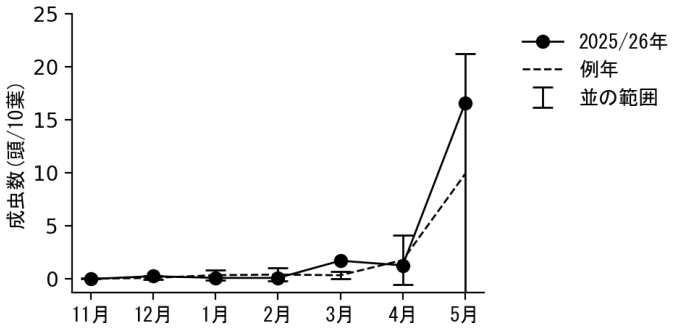
令和　8 年度　　6 月予報

| 作物 | とうがん(施設・立体栽培) | | 地域 | 宮古群島 |
|---|---|---|---|---|
| 病害虫名 | タバココナジラミ | | 成虫 | |
| 調査結果 | 5 月の発生量（平年比） | 並 | | |
| 予報 | 5 月からの増減傾向 | ― | | |
| | 6 月の発生量（平年比） | ― | | |
| 予報の根拠 | | | | |

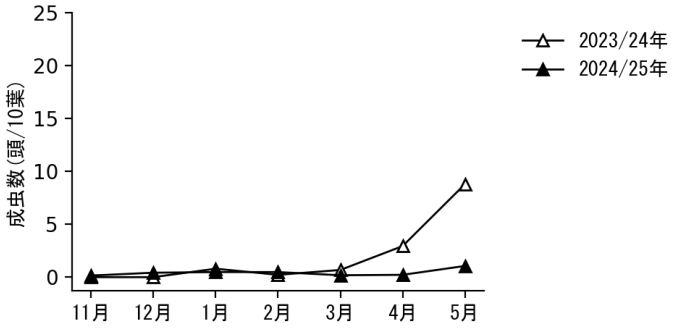
調査結果

成虫数の推移

＜今期と平年＞




＜過去２年＞




・発生施設率100%（例年：56.2%）

防除のポイント

・多くの雑草が発生源となりうるので、施設内外の雑草除去に努める。
・施設の出入口は目合いの細かいネット等で被覆し、成虫の侵入を防ぐ。
・黄色粘着テープ等により、早期発見・防除に努める。
・幼虫は下位葉の葉裏に多いことに留意しながら薬剤散布を行う。
・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避け、気門封鎖系等の薬剤も利用する。

幼虫